


この調べかたガイドは、区ごとに2つのことがらを選び、それについて調べるのに役立つ図書館の本や、ホームページで見られる情報を、まとめたものです。

ID ……大阪市立図書館の「書誌 ID」(問い合わせや予約をする時に便利です。)
* ……生野図書館にあるもの (*の無いものも、予約して取り寄せることができます。)

 ……小学生から読めるもの

WEB ……大阪市立図書館のホームページにのっている情報です。

しょうかいした本やホームページなどは、一例です。
図書館ホームページ「おおさか資料室」や各館のページにも、「よくある質問」や区に関する資料のリストがあります。見てみてください。
もっとくわしく知りたいときは、図書館のカウンターへ相談してください。図書館司書がお手伝いします。

おおさかしりつ いくの としょかん 大阪市立 生野 図書館

〒544-0021 おおさかしりつ いくの くかつやまみなみ 大阪市生野区勝山南 4-7-11 でんわ 電話 06-6717-2381

みみ ふしじゆう かた 耳の不自由な方など、でんわ つか 電話の使えない方は⇒ かた ファックス 06-6717-3119



いまざとライナー・シティバス「おおいけはし大池橋」をおりて、なんせい ある南西に歩いて 200 メートル

おおさかしりつ としょかん 大阪市立図書館ホームページ <https://www.oml.city.osaka.lg.jp/>

いくのく しら 生野区の調べかた

こども ばんしゅう 版調べかたガイド：各 かくくばん 区版



いくみん

いくのく
生野区をしらべてみよう!

御勝山(おかちやま)について

たしま
田島のレンズについて



オムリンです。よろしくね。

おおさかしりつ いくの としょかん
大阪市立生野図書館

御勝山(おかちやま)について

もとは「岡山」と呼ばれていた「御勝山古墳」(勝山北3丁目)は、

江戸時代、徳川秀忠が大坂夏の陣の時に本陣をこの場所におき、

ここで勝利を祝ったことから「御勝山」と言われるようになりました。

御勝山古墳は前方後円墳でしたが、今は前方部分が勝山通りと

勝山南公園となり、後円墳部分だけが残っています。生野区

役所のホームページには、写真が紹介されています。



「御勝山」(『浪花百景』より)



「御勝山古墳」

(「生野区役所ホームページ 生野区の史跡・旧跡」より)

WEB「デジタルアーカイブ」→「簡易検索」→「浪花百景」より

『郷土史生野』郷土史生野刊行会 1982-1988 *ID 0090011434

『わがまち生野』生野区役所 [1997] *ID 0000625207 p.11

生野区役所ホームページ 生野区内の史跡・旧跡

<https://www.city.osaka.lg.jp/ikuno/page/0000000016.html>

たしま 田島のレンズについて

田島のレンズは、1831(天保2)年田島村の農家に生まれた石田

太次郎がつくりはじめたと言われています。太次郎は、幼いころ

足にケガをしたために、農業の手伝いはできませんでした。そこ

で、丹波の国に行き、めがね製作の技術を習い、村に帰って

人々にその技術を教えました。その後、レンズ工業は発展し、

外国に輸出するようになりました。『生野の民話』には1913(大正2)

年には、田島村で眼鏡専門工場が初めて生まれ、当時日本一の

眼鏡生産地になったとあります。また田島神社の境内には、村人

を失業から救った太次郎の「報徳碑」が建てられ、

毎年11月3日にその功績をしのび、感謝祭が

行われています。

生野区のキャラクター「いくみん」



『大阪春秋41号 大阪の伝統産業』大阪春秋社 1984 ID 0090000392

p.100~103

『生野の民話』堀井守三編 [大阪市]生野区役所 2000 *ID 0000816588 p.7~8

生野区役所ホームページ 生野ものしり辞典

<https://www.city.osaka.lg.jp/ikuno/page/0000000045.html>